

乙訓圏域障害者自立支援協議会 “「医療的ケア」研修会”のご案内

近年、ノーマライゼーション理念の浸透により、障がいのある人も住み慣れた街で暮らしていくことが「当たり前のこと」として捉えられるようになってきました。そうした中、在宅・地域で暮らす障がい重い人への生活支援のあり方、とりわけ痰の吸引等のいわゆる「医療的ケア」が必要な人の支援について、地域における支援体制の確保が求められています。

乙訓圏域障害者自立支援協議会では、圏域としてどのような課題がありどのように取り組んでいくべきなのか、検討・協議を続けて参りました。

この度、その具体的な取り組みの一つとして、「医療的ケア」を必要とする障がいの重い人への生活支援に関する問題についての理解を広げ、その支援のために必要な知識を学んでいただくことにより、障がいの重い人たちが地域で暮らしやすい環境を整えていくことをめざして、下記の通り研修会を開催することとなりました。

ぜひ、多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

日 時 平成22(2010)年 2月20日(土)
10:00～16:50

会 場 長岡京市立産業文化会館 1階ホール
長岡京市開田三丁目10番16号 TEL 075-955-5440

主 催 京都府、乙訓圏域障害者自立支援協議会 共 催 乙訓ひまわり園

後 援 (順不同・予定含む)

向日市、長岡京市、大山崎町

乙訓医師会、乙訓歯科医師会、乙訓訪問看護ステーション連絡会

向日市社会福祉協議会、長岡京市社会福祉協議会、大山崎町社会福祉協議会

京都府立向日が丘養護学校、乙訓障害者支援事業所連絡協議会

乙訓の障害者福祉を進める連絡会

対 象

「医療的ケア」にかかる問題や障がいのある人の生活支援に関心のある府民の方。

障がい福祉サービス等従事者(支援者)及び事業者。当事者・家族の方 等

定 員 午前中(講義):150名まで、午後(体験実技):80名まで

参加費 無料

プログラム

10:00～11:30	開会 講義 「医療的ケアとは」～歴史的経緯、現状及び今後の課題等 講師 京都府立向日が丘養護学校 副校長 山田定宏 氏
11:40～12:20	講義 「医療的ケア」が必要な人の生活の実際 講師 重症心身障害者家族（砂子療育園通園室「つばさ」保護者） 五味篤子 氏
12:20～13:20	休憩・昼食
13:20～14:50	講習 障がい重い人の身体的特徴と基本的対応～姿勢、呼吸、食事など
15:00～16:50	体験実技...「吸引」「注入」(モデル人形を使った実技研修) 講師 NPO法人医療的ケアネット理事（聖ヨゼフ医療福祉センター小児科医） 岩見美香 氏 実技指導協力 乙訓圏域障害者自立支援協議会関係機関の看護師の方々
16:50	閉会 「体験実技」について...あくまでも「医療的ケア」の基礎的知識及び実際（目的、手技、留意点等）を体験を通して学び理解していただくことを目的とするものであり、研修会受講をもって実施を可とするものではありません。修了証等の交付もいたしません。

参加申込みについて

E-mailに必要事項をご記入の上、下記へご送信いただく。

別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXもしくは郵送で下記へお送りいただく。

いずれかの方法でお申し込み下さい。（お電話でのお申し込みはお受けできません）

申込締め切り日 2010年1月31日（日）ただし、定員に達した場合は乙訓圏域在住・在勤等の方を優先に選考させていただきます。

午前中の講義のみの受講も可能です。体験実技を受講される方は原則午前中の講義からの受講をお願いしますが、当日のご都合等でどうしても午後のみ受講の希望があれば可とします。ただし、申込が定員を超えた場合には1日受講の方を優先させていただきます。

受講の可否については2月1日以降、事務局より連絡いたします。

その他

駐車スペースが限られています。出来る限り公共交通機関か自転車・バイク等でお越し下さい。障がいのある方等、お車でのご来場が必要な場合はその旨備考欄にご記入頂き、お申し込み時にお知らせ下さい。

手話通訳・要約筆記が必要な方は、その旨備考欄にご記入頂き、お申し込み時にお知らせ下さい。昼食の斡旋はいたしません。各自ご準備頂くか、周辺の飲食店をご利用下さい。

会場は全館禁煙です。

お申し込み・問い合わせ先

乙訓圏域障害者自立支援協議会事務局（乙訓圏域障害者総合相談支援センター 担当：河原）

〒617-0813 京都府長岡京市井ノ内西ノ口17-8

E-mail otsufukugm@cup.ocn.ne.jp FAX 075-958-1639 / TEL 075-954-7939



会場周辺地図

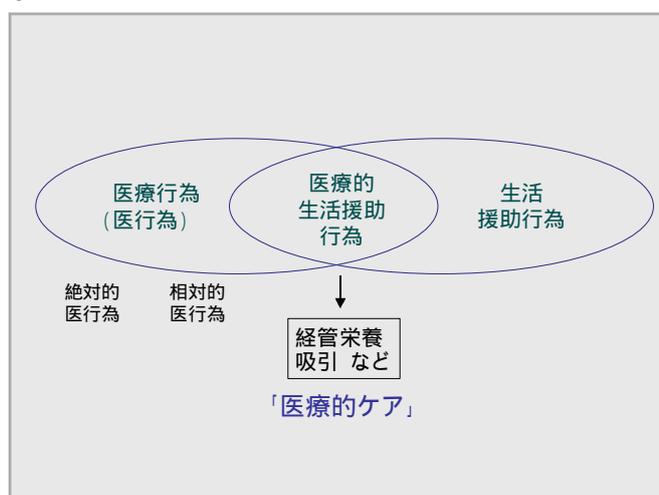
阪急長岡天神駅東出口から約250m（徒歩約3分）

JR長岡京駅西出口から約550m（徒歩約8分）

「医療的ケア」とは

経管栄養・吸引などの日常生活に必要な医療的な生活援助行為を、治療行為としての医療行為とは区別して「医療的ケア」と呼ぶことが、関係者の間では定着しつつあります。

『医療的ケアの概念整理』の中で出された「日常生活の援助行為」と「医療行為」の重なる「医療的生活援助行為」としての位置づけ（右図：「医療的ケア研修テキスト（クリエイツかもがわ）」より）



乙訓圏域障害者自立支援協議会とは

向日市・長岡京市・大山崎町が障がい者の自立と社会参加を支援するために共同で設置した協議会です。福祉、保健、医療、教育、就労関係など35機関・団体（部会含）で構成し、情報交換、必要な条件整備、支援の方法等共通の課題について話し合っています。

21年度は専門部会として「医療的ケア」部会、就労支援部会、地域生活支援部会を構成し、2級ヘルパー養成講座の開講やケアホーム等の生活の場についての協議、就労啓発フォーラムや当研修会の開催等を実施しています。

乙訓圏域障害者自立支援協議会「医療的ケア」研修会 参加申込書

各欄に必要事項を記入、もしくは該当項目を○で囲んで下さい。

フリガナ 氏 名		歳	男 ・ 女
所 属 (施設・学校等)		職種等	
連絡先	住所（自宅・勤務先） 〒 TEL（自宅・勤務先）： FAX（自宅・勤務先）： E-mail：		
参加希望	①1日（講義・実技） ②午前（講義）のみ ③午後（講習・実技）のみ →実技に参加希望の方は下記にもお答え下さい。 ○「医療的ケア」の経験（有 ・ 無） 「有」の方はどの程度かもお書き下さい（内容、頻度、年数等）		
備 考	○車いす利用、自家用車での来場、手話通訳・要約筆記が必要な方など、配慮が必要な事項があれば具体的にご記入下さい。		

※「職種等」欄はご家族の場合は「家族」とご記入下さい。

※参加申込みに記載された個人情報、当研修会の適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただき、それ以外の目的での利用は致しません。